

Noto+ 「行政」「人」「地域の魅力・価値」を「プラス」でつなぐ情報誌

広報のと No. 83
2012.1.1



広報のと
第83号

平成24年1月1日発行

1

祈りと感謝の農耕神事
奥能登のあえのこと（世界無形文化遺産）

■発行：能登町 ■編集：広報情報推進課
〒927-1049
石川県鳳珠郡能登町宇出津新1字197番地1

☎：0768-62-10000(内)
能登町URL：http://www.town.noto.lg.jp
Eメール：info@town.noto.lg.jp

Proud!
Japan

東日本大震災の復興を支援しよう

【写真】12月5日、柳田植物公園合鹿庵で実演された「あえのこと」



第1回 『能登はいいところ』



『ふるさと』という原風景の発見

「えーさいたまから来たんか。若い人は仕事ないもんですぐ出てっつてしまうけど畑耕せば楽しいし取れたもん食べとればなんも不自由ない。山にはなんだってある。空気もいい。暮らすにはいいところやよ」
はい、おばあちゃん。その通りです。

黒光りする瓦屋根と白壁と杉板の外観のお城みたいな大きな家が、田んぼや森を背に、あるいは海を脇にして半島全体に点在し、いぶし銀のような統一感がある能登。海にいても山を感じ、山にいても海を感じる半島ならではの雰囲気。そういう風景が淡々と続いて余計な看板もなければわざとらしくて興ざめすることはありません。この整った田舎の風情に私はヨーロッパの田舎を旅した時と同じ感慨を抱きます。それは決して思い過ごしではありません。奥能登は普段着の田舎ホンモノ度数が高いのです。今朝獲れた魚、そこで採ってきた山菜、見たこともないキノコ（コケ）、庭先の立派な野菜、枝先で完熟した果実など、東京の料亭でも出てこない超新鮮食材が玄關に置いてあったりします。

どこにでもある自分たちの祭り。途切れぬ宴、松明の火、鉦の音。キリコを担ぐ男衆がカッコいい。見守る女衆が色っぽい。ここは神様がいらっしゃる。雪景色のマジック、暗闇に輝く星とホタル、海の彼方の白銀の峰、家族で守り伝える深紅の花。土の匂いの笑顔、磯の香のまなざし、図書館のような老人、自然を恵みにかえる自給力の高い暮らし。そんなことが当たり前な能登人の住まう国で、私は自分にはない「ふるさと」を探しに來たのです。

写真・文 山崎昭宏

【PROFILE】Yamazaki Akihiro

昭和42年埼玉県生まれ。平成21年能登町笹川に移住。海外ガラス食器メーカーの日本市場導入を手伝う仕事から、能登の自然や文化を生かしたエコツアー開発の仕事に転職。移住者としての「よそ者」目線を大切にしながら、能登の魅力を内外に発信している。ブログ：ゆらりゆらり http://blog.livedoor.jp/yurariyurari/



「広報のと」1月号の印刷費は一部当たり24円です。



能登町長
持木 一茂

謹賀新年

能登町の皆様には、すがすがしい新年をお迎えのことと、謹んでお喜び申し上げます、

旧年中は、町政全般にわたり格別のご理解ご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

さて、「好機逸すべからず」とはよく言われる言葉であります。昨年、昨年は物事の判断、対応に熟慮を重ねた年であったと感じております。

好機と見るべき動きとして、昨年6月「世界農業遺産」に「能登の里山里海」が認定されたことが挙げられます。これにより、能登半島の皆様は、先祖より受け継ぐ伝統や自然が価値あるものと再認識し、過疎によって失いかけていた誇りを呼び戻すことができました。

また、姉妹都市であった宮崎

県旧野尻町、現在の小林市と今後とも姉妹都市として交流することを確認したほか、今月17日、千葉県流山市とも姉妹都市の盟約書に調印することとなっております。両市の皆様が能登町に魅力を感じていただきますよう、能登町の皆様にも一層のご研鑽をお願い申し上げますとともに、相手方の魅力も探りながら、お互いを良く知り合う仲間になっていきたいと思っております。

これらのような追い風に乗るためにも、能登町の一体感を高めたい、そんな思いから能登町民大運動会を開催いたしましたところ、大勢の皆さんに参加していただきました。この大会を通じて、皆様に旧町村の枠を超えた交流が根付いているこ

とを垣間見ることができたほか、各地区の熱のこもった応援が大会を盛り上げるなど、収穫の多いイベントであったと思います。

町として成熟の度合いを深めている能登町であります。我が国を取り巻く情勢は、緊張の糸を緩めることの出来ない状態が続いております。新燃岳の噴火、東日本大震災、台風12号など、大規模な自然災害によって国難とも言える状況に陥った上、欧州発の経済問題、高値で推移する日本円など、経済の情勢も樂觀できません。そんな中政府が進める環太平洋経済協定や増税等の効果・影響について、政府には明確な説明と慎重な対応を求めていると思っております。

昨年お披露目いたしました能登町音頭の5番に、「空と大地の夢きずな 能登はしあわせ出会う町」とあります。能登町が放つこのイメージを大切に、広

がる交流の輪をより強く結びつつ、教育、福祉、防災と町のなすべき重要3項目を中心としたあらゆる施策を、住民の皆様のご協力を得ながら好機を逃さず

推進したいと思っております。最後に、皆様にとりまして、本年が健康で幸多き年となりますよう、心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



能登町議会議長
久田 良平

新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日ごろから議会活動に温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年を振り返りますと、「東日本大震災」、「福島原子力発電所による原子力災害」、また、台風12号・台風15号による全国

的な「大雨洪水災害」など、日本国民にとって忘れることのできない大災害が起きた一年でありました。

このような中、能登町においては、ふるさと農道（羽生地区）の開通、地域活性化や教育・研究の発展を目指すための東海大学との提携、能登地区4市4町の「能登の里山里海」が世界農業遺産に登録されるなどの明るいニュースもありました。

しかし、町を取り巻く社会情勢は今なお厳しいものがあります。加えてこの度の大震災により、町の防災力、能登半島全体の防災力の強化など、万が一の事態への対応も早急に考えていかなければいけません。そして、以前からの課題である「少子高齢化」、「雇用対策」など、これから多くの課題を解決するため、町民の皆様のご意見やご提言をいただき、皆様と町・議会が協働してまちづくりを進めていくことができますよう、我々議会もさらなる努力をしてまいります。

結びに、町民の皆様の深いご理解とご協力をお願いし、皆様にとって最良の年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

世界農業遺産に登録後、初めてとなったあえのことには、県内外から多くの見物人が訪れた。神事の後、質問攻めを受けた中さんは、一つ一つ丁寧に答えていた。



田の神様に一年の収穫を感謝する「あえのこと」は奥能登の農家が先祖代々伝えてきた伝統文化だ。その価値は「能登の里山里海」が世界農業遺産（GIAHS^{アジア}）に登録された際も高く評価された。能登が世界に誇る文化を大切に伝え、守り続けていく人たちを追った。

「田の神様、お迎えに参りました。家までご案内いたします」12月5日は『暮れのあえのこと』。田の神様を田んぼから迎える『田の神迎え』が行われる。

柳田植物公園合鹿庵では、20年以上前からあえのことを実演し保存伝承してきた。これまで合鹿庵のあえのことを執行してきた故田中登さん（小間生）に代わり、田の神様を迎えるのは中正道さん（上町）。田んぼにくわを3回入れて稲株を起こし、田の神様をサカキに宿す。「ここは石段になっております。お気を付けてお上がりください」

夫婦神で目が不自由だと信じられている田の神様をゆつくりと家まで案内する中さん。玄関でサカキの泥を落とし、いろいろに案内し暖をとってもらう。「田の神様、一年間ご苦労様でございました。しばらくの間お休みください」

中さんは、風呂の準備を確認してからお風呂へと案内する。「お湯加減はいかがでしょうか。どうぞゆつくり温まりください」

お風呂のあとは、御膳が用意された座敷へ。中さんは二礼二拍手一拝のあと、口上を述べる。「本年は干ばつが心配されましたが、おかげさまで持ちましていつも以上の収穫となりました。田の神様のおかげでございます。ありがとうございます」

「米はコシヒカリでございます。汁は納豆汁でございます。刺身はブリでございます。甘酒もたくさんございます。尾頭はハチメでございます。おはぎもございます。簡単な料理でございますが、ゆつくりお召し上がりください」

目が不自由な田の神様に一品一品料理を説明して食事を待つ。たくさん用意される料理は、後で家族と分け合う。昔の人にとって、あえのことは数少ないごちそうの日でもあった。「腹一杯召し上がりましたでしょうか。それでは御膳を引かせていただきます。しばらくの間、種もみでお休みください」田の神様は、農家の命とも言える種もみを守りながら、2月9日の『田の神送り』まで家族と一緒に冬を過ごす。

① 二礼二拍手一拝のあと、くわを3回入れ、田の神様をより代であるサカキに宿す。② 田の神様を家まで案内する。途中、段がある場所では立ち止まって注意を促す。③ 風呂の準備ができるまでいろいろで暖をとる。④ お風呂では背中を流さずに声かけのみ。「夫婦での入浴をじゃましない」と中さん。⑤ 料理は中家で行うものとはほぼ同じものが用意された。中家では代々、女神の方だけ二又大根にするという。



地域で守り、伝承される「あえのこと」



国重地区

【主催】国重田の神様保存会

【執行者】吉村安弘さん

【執行場所】吉村家

左：田の神様に料理を説明し、お神酒をつぐ吉村さん。
下：保存会の皆さんが協力して準備した御膳。供え物の中では、立派な二又大根（人を表す）を探すのに苦労するという。



「あえのことを地域の力で復活させたい」。国重地区は平成20年12月に「国重田の神様保存会」を結成。地区の有志らが集まって話し合いを重ね、保存会長の吉村安弘さん宅であえのことを実施した。きっかけはユネスコ世界無形文化遺産への登録。半世紀ぶりに田の神様を迎えた吉村家では、保存会員がそれぞれ収穫した米を供え、協力して神事を進めた。

3年目を迎えた12月5日、保存会員らが吉村家に集まり田の神様をもてなした。吉村さんは、目が不自由な田の神様をお風呂に案内したあと、用意された御膳の料理を一品一品説明しながら、収穫への感謝と地区の繁栄を祈った。

神野地区

【主催】神野公民館

【執行者】的場清一さん

【執行場所】神野公民館



右：田んぼから迎えた田の神様をもてなす的場さん。地域の協力を得て、準備が進められた。

下：用意された御膳。家によって、田の神様は夫婦ではなく一人の場合もある。



神野公民館では、昨年の「田の神送り」からあえのことを実演している。「子どものころから田の神様をもてなす親を見てきて、この伝統を守っていきたくてずっと思っていた」と話す的場清一館長。稲作農家が多い神野地区では、田んぼでの迎えを省くなど簡素化したあえのことを実践する家が50軒以上残っているという。前回の執行役は、長年あえのことを実践してきた曾又の平野繁さんをお願いした。12月5日の「田の神迎え」は急きよ的場さんが執行役に。「田の神様と話をする感覚は、いつもと違い緊張した」と振り返る。「今後は執行役を交代でやってもらうことで、田の神様を感じてほしい」と抱負を語った。

INTERVIEW

中 正道さん

なか・まさみち（60）＝上町



両親から受け継いだ「あえのこと」。「もう一度やってみよう」という人たちの参考になれば―。

―中家のあえのことについて教えてください。

32年前に父が亡くなり、ずっと私があえのことをやってきました。当時、ほとんどの家であえのことをしていたので、「親が死んであえのことをしなくなった」と言われないようにと思っていたいました。

父は、先代のものをしつかり受け継ごうとした人でした。私もそれを見ていたので、やらなければという気持ちでした。

子どものころは、見えない田の神様をもてなす父を不思議に感じながら「早く食べたいなあ」と思っていていただけでしたが、おかげで父の作法を受け継ぐことができました。

料理や準備などの細かいことは母親に聞きました。妻も一緒に受け継ぐことができたこともよかったです。

―合鹿庵のあえのことを引き受けた理由は。

一つは、自分たちの世代で親が死んだ後にあえのことをやめたり、簡素化してしまった人が多いのではないかと実感してい

たからです。世界無形文化遺産や世界農業遺産への登録をきっかけに、もう一度しっかりやってみようという家の参考になればと思います。

もう一つは、大地主などがやられるような立派なあえのことを見て、二の足を踏む人がなくなるように、大多数の農家で行われる素朴なあえのことを残していければという思いがありました。

―あえのことで、中さんが大切にしていることはなんですか。

「感謝」の気持ちです。農業には災害や天候など、努力や技術だけで解決できないことがあります。昔の人にとって米は生きる糧であり、無事に収穫できたことに対する、自然の力への感謝の心があえのことなのだと思います。

最低限のルールを守ること大切ですが、先祖代々伝わってきたあえのことには、一つ一つに縁起を担いだ「言われ」があります。料理では▽ご飯を山盛りにする▽煮物の野菜は大きく切る▽焼かない▽蒸さない―など

があります。尾頭はハチメで、昔の人はこの時期に近海で捕れる魚を用意していたと思われるます。あえのこの料理は、その家で採れたものや地元のものを使った「地産地消」でなければ意味がありません。2月の「田の神送り」では、旧正月についた鏡餅を追加したり、刺身・汁はタラになるでしょう。

年々豪華になっていくあえのこともありますが、無理をする必要はありません。大切なことは、恵みに感謝する農家の「心」です。合鹿庵での実演を通して、あえのこの意味を伝えていければと思っています。



12月5日の夕方、中さん宅で行われたあえのこと

成人式

【写真】 昨年の成人式より



二十歳

の門出を祝う能登町成人式が次の日程で開催されます。

〔日時〕平成24年1月8日⑨午前11時～（受付10時30分）
〔場所〕内浦第2体育館
〔対象者〕平成3年4月2日～平成4年4月1日生まれの能登町内中学校卒業生および能登町在住者
男…114人 女…104人 計218人
※広報誌への掲載は希望者のみ
〈お願い〉新成人者へのお祝いの祝電や花束などは、式典会場では受け付けませんので、ご自宅へお届けください。

鶯川中学校

浅田純恵 井田由美
川端めぐみ（旧姓…石田）
岩端大介 上端達也
木村彩乃 越坂志帆美
小杉莉加 酒井真由子
坂下昌博 新谷 恵
善野智栄 高 夏美
高田あかり 鶴野薫子
天幸由稀 道地亮太
堂野貴寛 中田綾香
中野貴仁 濱中美紀
道下直人 森下 大
安田万梨亜

小木中学校

池田利希也 石川裕弥

石崎ひかり 石場由恵

奥成加葉 奥成沙紀
桂 唯 川端健太
金剛裕樹 坂 重幸
坂下有仁 竹中俊介
中町歩美 萩野一志
波瀬なつみ 畑口将吾
坂東志穂 坂東千紗
廣瀬久華緑 廣瀬 学
廣瀬勇将 船本梨沙
真智貴大 餅木 葵
持平理佳子 山市ひとみ

松波中学校

石本隼佑 井高真紀
目川 彩（旧姓…上野）
魚棚亮太 大下美奈
大松基春 小畑結香

能都中学校

表 千鶴 菊田智子
金七翔吾 桑田佳明
坂上大将 坂口翔太
清水仁美 白坂竜也
菅原大聖 菅原大慈
高川勇貴 橘 颯太郎
田中裕仁 谷上 颯
谷口智美 中谷尚貴
中谷百花 新田恭兵
橋本武蔵 福田悠紀
干場和貴 前田千瑛子
又木実信 南口峻佑
向井彩希子 室谷早紀
門前奈都未 数 美帆
山内祐和 山崎ひとみ
山下智司

柳田中学校

青山早紀 石脇知奈
井上亮太 井上 涉
岩本紗緒里 岩本由衣
岩本行弘 上田優子
鶴川尚史 梅澤匡男
大間宏樹 岡野正人
奥 亜紗日 尾谷弥海
河村聡太 河元翔司
川本翔太郎 川本悠雅
國分ゆう穂 蔵 理恵子
小島敬史 小谷内良華
佐藤千華 佐藤 亮
四家匡博 脊戸瑞輝

町在住者

アデ タムト
アンギー アガシ
シャイフル ミラー
シャムス ズハ
ジュプリホノ ラハルジョ
ダニ トリヨノ
トノ アルフルコン
ヘリ
ヘルサ メジュール ウイヤ
ント
ラムドン スチプト
デディ フェリ ワーラニ

鳥越 翔 中田祐希
鰐目真紀（旧姓…中谷）
中谷友里子 中村朋美
夏目李貴 二山春菜
橋爪ゆり 畑中由衣子
平 成美 藤田 葵
干場 剛 細畑望美
松木佑祥 宮本俊一
中野 奈津美（旧姓…源）

第4回 議会 定例会

能登町議会第4回定例会は12月8日に招集されました。会期を16日までの9日間と定め、平成23年度一般会計補正予算や条例改正など町長提出議案34件が上程されました。

持木町長が提案理由を述べたあと、8人が議案について質問しました。その後、議案は各常任委員会に付託されました。

最終日には、継続審査となっていた平成22年度決算14件を認定。議案34件を原案のとおり可決しました。また、議員定数を14人に削減する議会議案1件を賛成多数で可決しました。

■可決された議案

一般会計補正予算（第3号）▼歳入歳出それぞれ6億6656万6千円を追加し、総額を15

8億4248万1千円とする。主な内容は、災害防除事業費、災害復旧費、柳田地区防災行政告知施設整備事業の追加など
有線放送特別会計補正予算（第2号）▼1億4649万9千円を減額

国民健康保険特別会計補正予算（第2号）▼保険事業勘定に4047万7千円を追加。直営診療施設勘定に23万8千円を追加
後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）▼33万2千円を減額
介護保険特別会計補正予算（第2号）▼保険事業勘定を42万3千円減額。サービス事業勘定を203万4千円減額

公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）▼835万3千円を減額
農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）▼129万3千円を追加
漁業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）▼47万2千円を追加
追加
浄化槽整備推進事業特別会計補正予算（第1号）▼17万1千円を追加
簡易水道特別会計補正予算（第

3号）▼116万9千円を追加
能登町議会の議決すべき事件を定める条例の制定について
非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について

能登町情報ネットワークセンタ―条例の一部を改正する条例について▼放送法改正による変更とインターネット接続料の全期前納制度を新設
災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
能登町体育施設条例の一部を改正する条例について▼(財)能登町スポーツ振興事業団が所有する施設が町に無償譲渡されるた

め、該当施設を追加
能登町病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について▼4階、5階病棟の個室に3床ずつトイレを設置し、使用料を改正
能登海洋深層水施設条例の一部を改正する条例について▼付属施設に蓄養施設を設置し使用料の一部を改正
能登町水道事業給水条例の一部を改正する条例について▼給水区域の一部を柳田地区簡易水道事業の給水区域に変更
姉妹都市盟約の締結について▼千葉県流山市と姉妹都市の盟約を締結する

石川県町村議会議員公務災害補償組合規約の変更について▼野々市町が野々市市になったことによる改正
石川県市町村職員退職手当組合規約の変更について▼同
石川県市町村消防賞じゅつ金組合規約の変更について▼同
奥能登広域圏事務組合規約の変更について▼消防無線のデジタル化に伴う改正など

■可決された議会議案

能登町議会議員定数条例の一部を改正する条例について▽議員定数を18人から14人とする



受賞の喜びを語る安宅さん（12月19日、自宅で）

民生委員・児童委員

厚生労働大臣表彰

安宅千恵さん

あたか・ちえ（74）＝宇出津

長年にわたって高齢者や要援護者の福祉相談・見守り活動を行ってきた安宅千恵さんが、厚生労働大臣表彰を受賞しました。

19日に持木町長へ報告に訪れた安宅さんは「支えてくれた皆さんのおかげです。お年寄りとお話することで、自分も教えられることがたくさんありました」と感謝の言葉を述べ、22年間の活動を振り返っていました。

能登町秋吉地区アマメハギ保存会

石川県文化功労賞

天野 登さん

あまの・のぼる（76）＝秋吉



谷本県知事から表彰を受ける天野さん（11月10日、石川県庁で）

「秋吉地区アマメハギ保存会」会長の天野登さんが11月10日、石川県文化功労賞を受賞しました。

国の重要無形民俗文化財に指定される「能登のアマメハギ」の保存伝承に長年取り組んできた天野さん。「個人ではなく、アマメハギを大切にしてくれている地区全体でいただいた賞。今後も無理をしないで楽しく続けていきたい」と話していました。



受賞を報告する宮本理事長（中央）と福池副理事長（11月22日、能都庁舎で）

石川地域づくり表彰（団体部門）優秀賞

特定非営利活動法人

のとキリシマツツジの郷

住民主体の地域づくりをたたえる「石川地域づくり表彰」の団体部門で、NPO法人「のとキリシマツツジの郷（宮本康一理事長）」が優秀賞を受賞。11月22日、持木町長に報告しました。

のとキリシマツツジの保護と魅力発信に取り組む宮本理事長は「町花という誇りを持って活動してきたことが認められてうれしい。町民と一緒に喜びたい」と笑顔を見せていました。

春蘭の里実行委員会に内閣総理大臣賞など受賞ラッシュ！



第50回農林水産祭表彰（むらづくり部門）

内閣総理大臣賞

第33回豊かなむらづくり表彰

農林水産大臣賞

地域づくり表彰（国土交通省）

国土交通大臣賞

石川地域づくり表彰（個人部門）

多田喜一郎さん

11月28日、春蘭の里実行委員会のメンバー4人が能都庁舎を訪れ、持木町長に受賞報告を行いました。

能登の里山を象徴する景観の中で、農家民宿群でのグリーンツーリズム、きのこの山の整備など地域づくりを展開する春蘭の里実行委員会。今回、県内初の快挙となる「農林水産祭表彰・内閣総理大臣賞」など3つの大臣賞を受賞したほか、多田喜一郎さんが「石川地域づくり表彰（個人部門）」に選ばれるなど受賞ラッシュとなりました。

中本安昭会長（写真左から二人目）は「支援してくれる皆さんに感謝し、これからも賞に恥じない春蘭の里づくりに取り組んでいきたい」と語り、多田さんは（写真右）は、「今後は耕作放棄地の解消など景観保全にも努めていきたい」と意気込みを話しました。



内閣総理大臣賞の盾

公益社団法人大日本農会 農事功績表彰

りよくはくじゅうこうしょう

緑白綬有功章

山岸政盛さん

やまぎし・まさもり（75）＝合鹿



持木町長に受章の報告と今後の抱負を語る山岸さん（12月9日、能都庁舎で）

りんごや柿などの果樹園を営む山岸政盛さんが、県内で4年ぶり、能登町で3人目となる大日本農会（総裁・桂宮宣仁親王）の緑白綬有功章を受章しました。

国営農地開発地での果樹経営の確立や地域農業発展への貢献が認められた山岸さんは「長年農業に従事してきた成果だと思っと思っています。これからも命の続く限り農業の発展に尽力したい」と話しました。

山根敏秀さんがふるさと納税
ふるさとへの思いを形で伝える

上町出身で金沢市内で税理士法人を営んでいる山根敏秀さんが11月25日、持木町長に能登町ふるさと応援寄附を手渡しました。

租税教室の講師として全国を訪れる山根さんは、各地で能登町のPRも併せて行っています。町で作成した世界農業遺産のポスターの写真を見ながら、「自分が育ってきた何気ない風景が世界農業遺産であることがうれしい。今後もふるさと納税を続けて、能登町を応援していきたい」と話し、はざ架けの思い出などを話しました。



持木町長と意見を交わす山根さん

能登海洋深層水協議会が震災支援活動
相馬市に能登の味覚を届ける

能登町と能登海洋深層水協議会は12月4日、福島県相馬市で震災支援活動を行いました。相馬市は、能登町の友好都市である千葉県流山市の姉妹都市。震災直後にも支援物資を送り、今回が2回目の支援となります。

会場では、いかつみれ深層水大鍋・おはぎ・能登寒ぶりの刺身・深層水ペットボトルを無料配布。「JAおくのといち」から提供を受けた野菜の売り上げは、全て相馬市へ寄付されました。

能登の味覚を堪能した来場者からは「復興したら必ず能登へ美味しい魚を食べに行きます」という声が聞かれました。



寒ぶりをその場でさばき刺身を提供

寸劇を披露する老人保健ビジター会の皆さん



認知症講演会
高齢者を見守る地域ネットワーク

能登町地域包括支援センターが主催する認知症講演会は12月10日、能都庁舎で開催され、約200人が寸劇や講演を通じて認知症への理解を深めました。

高齢者へのボランティアや見守り活動をしている能登町老人保健ビジター会の9人が「みんなで支えあって」と題して寸劇を披露。高齢者を孤立させないで地域で支え合いましょうと呼び掛けました。

引き続き公立能登総合病院精神センター長の平松茂さんが講演。認知症の症状や予防法などについて解説しました。

会場全体にリコーダーの音色を響かせる生徒ら



音楽の集い
129人の心を一つにして合唱

町内の中学1年生が一堂に会して合唱や合奏をする音楽の集いが11月24日、能都庁舎で行われました。少人数では味わえない合唱・合奏を体験し、音楽に親しむことを目的に能登町学校教育研究会が主催。7回目となる今年も町内5中学校から129人の生徒が集まりました。

生徒らは全員で「マイ・パラード」を合唱しハーモニーを響かせたあと、アルトリコーダーでの合奏と手拍子での合奏を披露しました。また、招待演奏として箏演奏家の玉城雅楽祥さんと声楽家の万行美幸さんの演奏を鑑賞しました。

松波城下歴町商店街開館

城下町松波の歴史を地域で発信

かつて松波城の城下町として発展した松波地区の商店街の一部などを利用したミニ博物館5カ所が12月7日に開館しました。「民有『歴史文化』資産の保存活用を考える会」が「松波城下歴町商店街」と銘打って企画。ミニ博物館では、古文書や地元に伝わる謎掛け問答、松波飴など城下町松波の歴史と文化が紹介されています。

11日には、内浦福祉センターで公開座談会「松波城とまちづくり」が開かれ、関係者らが今後のまちづくりについて議論しました。



▲座談会では城下町の歴史や文化をまちづくりにどう生かすか話し合われた

◀ミニ博物館で古文書について解説する「考える会」事務局の中興七郎さん(左)

ペーパーグライダー大会

大場飛行士のように夢をつかめ

子ども会連合会が主催する「子ども大会」。今年は秋吉出身で奥能登初のパイロット、大場飛行士にちなんでペーパーグライダー大会が開催されました。12月11日、子どもや保護者など約50人が内浦運動公園に集まり、グライダー作りに挑戦しました。組み立ては、秋吉地区で活動する「大場飛行士の偉業を称える会」の皆さんが指導。内浦体育館での競技では、幼児から大人まで3部門に分かれてグライダーを飛ばし、その滞空時間を競いました。各部門の優勝は、幼児・山本煌大さん、小中学生・山崎直哉さん、保護者・能登俊信さんでした。



ゴムを引いてグライダーを飛ばす児童

「能登町一チン」を手に巡回する持木町長と寺西署長



能登警察署年末特別警戒取り締まり
能登町一チン部隊が取り締まり

能登警察署の年末特別警戒パトロールが、12月14日に実施され、町内の防犯、交通安全関係団体の役員ら約20人が宇出津地区を巡回しました。持木町長と寺西署長は、防犯キャラクター「能登町一チン」を手にパトロール。「能登町一チン」は、10月に能登署が主催した防犯キャラクターコンテストの最優秀作品で、高森駿君（鶴川小4年）のアイデアを「ほーす君」の作者でもある窪田ますみさんが約2週間かけて忠実に再現しました。



▲能登町一チン

まちの出来事

お知らせ

能登海洋深層水施設☎ 74-1233

深層水の蓄養施設が完成しました。

海洋深層水は魚介類の鮮度保持、身痩せしない、生存率の向上などの利点があるため、金沢市を中心とした市場や料亭など数多くの店舗で利用されています。

蓄養施設は一般の人でも利用できますので、ぜひ深層水の不思議な力をお試ください。

〈主な一般利用方法〉

貝類(サザエ・カキ貝・アワビなど)の長期保存や砂抜き

カニの長期生存、身痩せの防止

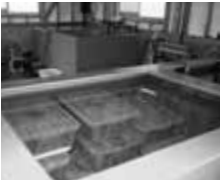
鮮魚(ヒラメなど、あまり動かない魚)の鮮度保持

〈利用料金〉

冷却加温ユニット蓄養槽 (1ト) 500 円／日 12,000 円／月

深層水掛け流し蓄養槽 (1カゴ) 100 円／日 1,500 円／月

※カゴサイズは各種あります。



お願い

水道メーター

冬期間のメーター検針にご協力を

積雪のため水道メーターの検針ができなかった場合は、使用水量を過去の平均水量で概算請求します。その調整は翌月以降のメーター検針により精算しますが、メーターの確認が遅れると漏水の発見が遅れてしまうこともあります。

除雪と車の移動にご協力を

メーターボックスの上に雪が積もっている場合は、周辺の除雪にご協力ください。日ごろからメーターボックスの上には物を置かないようにしておき、車はメーターボックスを避けて止めるようお願いします。

☎ 上下水道課 ☎ 72-2507

お願い

下水道

下水道施設への異物の流入にご注意を

①台所などでは、油はそのまま流さない。

②トイレでは、水に溶ける物以外は流さない。
(ティッシュペーパー・紙オムツなど)

③お風呂ではメザラをつけて髪の毛などをなるべく流さない。

過去には包帯・タオル・下着など、まさかと思われるような物が下水施設に流入する事がありました。下水施設の故障の原因となりますので、絶対に流さないでください。また、水環境を守るために下水施設への接続をお願いします。

☎ 上下水道課 ☎ 72-2507

お知らせ

ごみ収集

冬期間のごみ収集にご協力を。

冬期間のごみ収集時間は、雪や除雪作業の影響などで遅れる場合があります。

除雪作業の時間帯を避けたり、天候の具合をみて出直すなどして収集を行いますので、ご了承ください。

ごみ出しは、通常どおり午前 8 時 30 分までに出すよう、ご協力をお願いします。

☎ 環境対策課 ☎ 62-8507

お知らせ

耐震改修補助

一般木造住戸の耐震改修を補助します。

能登町・県・国では、一般木造住戸(集合住宅)の耐震改修(耐震工事・耐震診断)を補助しています。

耐震工事：工事額の 1/2 (限度額 60 万円)

耐震診断：金額の 3/4 (限度額 9 万円)

対象となる建築物は、昭和 56 年 5 月 31 日以前の旧耐震基準で建てられた建物です。

詳しくは建設課までご相談ください。

☎ 建設課住宅係 ☎ 76-8304

税金

地方税ポータルシステム

地方税電子申告(エルタックス)を受け付けています。

能登町では現在、地方税電子申告・申請(eLTAX・エルタックス)を受付中です。

地方税の申告の一部が、自宅やオフィスのパソコンからインターネットを利用して行うことができます。

〈利用できる手続き〉

- ・給与支払報告書、償却資産申告書…**1 月 31 日締め切り**
- ・法人町民税申告書…**随時受け付け**

※能登町では、電子納税には対応していません。

〈問い合わせ〉

☎ 地方税電子化協議会 http://www.eltax.jp

☎ 0570-081459 IP 電話・PHS：03-5765-7234

能登町税務課 ☎ 62-8505

エルタックス

検索

【能登町役場】☎62-1000(代)	町民課☎62-8500	柳田サービス室☎76-8300	(健康推進)☎72-2504
	能都サービス室☎62-8500	農業委員会☎76-8303	(包括支援)☎72-2513
	総務課☎62-8510	建設課☎76-8304	内浦サービス室☎72-2500
	企画財政課☎62-8503		上下水道課☎72-2507
能都庁舎 (☎62-4506)	海洋深層水対策室☎62-8533	内浦庁舎 (☎72-2108)	教育委員会事務局☎72-2509
	会計課☎62-8509		健康福祉課
	監理課☎62-8504		(児童保育)☎72-2512
	税務課☎62-8505		(医療介護)☎72-2502
総務課☎62-8510	柳田庁舎 (☎76-0039)	議会庁舎	議会事務局☎76-8310
企画財政課☎62-8503	広報情報推進課☎76-8301		
	農林水産課☎76-8302		

ニュース

人権週間

中学生人権作文コンテストの表彰を伝達

法務省と全国人権擁護委員連合会が毎年実施する「全国中学生人権作文コンテスト」。輪島地区審査や石川県審査で入賞した生徒に 12 月 7 日、表彰状が伝達されました。また、積極的に作文を応募した町内の 3 中学校に感謝状が贈られました。

受賞した皆さんは次のとおりです。(敬称略)

・石川県人権擁護委員連合会表彰
優秀賞 瀬戸ひなた(柳田中 2 年)

・輪島人権擁護委員協議会表彰
川尻夏子(能都中 3 年) 笹野祥代(同)
松森亮希(同) 赤田千里(柳田中 1 年)

・金沢地方法務局長および石川県人権擁護委員連合会長連名の感謝状
鵜川中学校 小木中学校 柳田中学校



お知らせ

能都埋立処分場

4 月 1 日から、能都埋立処分場の受入制限を実施します。

能都埋立処分場の残容量が少なくなってきたことで、受け入れを制限します。これまで受け入れてきた廃棄物は、町内民間業者でほぼ処分可能となりましたので、そちらへ搬入をお願いします。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※主な受入制限廃棄物：木くず、草木、廃プラなど

☎ 環境対策課 ☎ 62-8507

お知らせ

農業委員会委員選挙

選挙人名簿の登載申請書は、1月10日(火)までに提出してください。

該当する人は、1 月 1 0 日(火)までに申請書を農業委員会または各庁舎サービス室まで提出してください。

新たに農業を始めた人など昨年登録されていない人は、農業委員会までご連絡ください。

※この名簿は本人申請により調製されます。申請がない場合は、登載されない場合がありますのでご注意ください。

☎ 農業委員会 ☎ 76-8303

税金

償却資産申告

償却資産を所有する人は申告が必要です。

毎年 1 月 1 日現在、事業に用いられる償却資産(構築物・機械・船舶・運搬具・器具・備品など)を所有している人(個人・法人)は、資産の多少に関わらず申告が必要です。

〈申告期限〉1 月 31 日(火)

〈提出場所〉税務課、柳田・内浦サービス室、各支所・出張所

※申告期限は 1 月 31 日ですが、期限内のなるべく早期に申告するようお願いします。

☎ 税務課 ☎ 62-8505

お知らせ

東日本大震災義援金

義援金総額12,440,989円(12/9 現在)皆さんの善意は必ず被災地へ届けます。

義援金の受け付けは、各庁舎、支所、出張所で引き続き行っています。今後ともご協力をお願いします。

11 月 11 日から 12 月 9 日に役場窓口で義援金を受け付けた団体(敬称略)

・能登町グラウンドゴルフ協会 ・鵜川公民館

☎ 総務課 ☎ 62-8510

15

14



▲外国人によるゲストハウス運営で能登に親しむきっかけをつくるなどの提案が出た

地域活性化と多文化共生」と題し講演。続いて4グループに分

三波公民館が11月13日に開催した飲食屋台が並ぶイベント「あったか食堂」で、昨年度まで多文化共生推進員だった二人が外国料理を披露しました。中国出身で能登町在住の浅井麗華さんは得意の水ギョーザ、ベトナムで日本語教師をしていた穴水町の泊祥子さんはベトナム名物麺料理「フォー」を販売しました。



▲浅井さん（右）が作った水ギョーザは飛ぶように売れた

「あったか食堂」で料理披露

かれ、外国人を能登へ呼び込む方策についてワークショップを行いました。

多文化共生地域交流会 i n のと

多文化共生のとりこ

石川県と能登町が主催する「多文化共生地域交流会 i n のと」は11月27日、役場能都庁舎で開かれ、世界農業遺産などを活用した地域活性化と外国人が住みたいと思う地域づくりについて意見交換しました。

初めにジョグジャカルタ・ロイヤルシルク財団の黒田正人さんが、「世界遺産を活用した

消防

出初式ほか

1月7日(土)は能登町消防団出初式

〈日時〉1月7日(土) 9:00～〈場所〉能都体育館(崎山)
〈一斉放水〉能都庁舎前「宇出津港いやさか広場」
10:30 ごろ(放水開始時間は多少前後します)
※能都体育館駐車場、いやさか広場での当日の駐車はご遠慮願います。一斉放水前に宇出津地内を消防車がパレードしますので、ご協力をお願いします。

鳥越彰史さん(小間生分団)が優秀賞

平成23年度第9回石川県消防団活動発表会(発表者12人)が12月4日、加賀市文化会館で開催され小間生分団団員の鳥越彰史さんが「来たれ 消防団員!」という発表表題で見事優秀賞(2位)を受賞しました。

鳥越さんは「これからも消防団活動や地域のためにまい進していきたい」と話していました。

同会場で行われた石川県子ども女性防火委員会表彰式で、鈴ヶ嶺女性防火クラブ会長の南和美さんが「優良クラブ指導者(幹部)表彰」を受賞しました。

南さんは「今後も活動の輪を広げて、災害のない町づくりのお手伝いをしていきたい」と決意を新たにしていました。



▲表彰を受ける南さん

宇出津第2分団に新型ポンプ車を配備



▲式典後、放水を披露する分団員

12月17日、宇出津第2分団消防ポンプ自動車入魂式が能登消防署で行われました。式典には関係者約40人が参加。最新鋭装備を備えたポンプ車の導入を祝いました。

納期

税金 / 保険料

今月の納期限は1月31日(火)です。

〈税金〉町県民税第4期
国民健康保険税第7期
〈保険料〉介護保険料第7期
後期高齢者医療保険料第10期

【入札結果】

11月16日～12月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

☎監理課 ☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道1級小木市之瀬1号線 道路改良工事(舗装工)	小木	建設課	5,040,000円	(株)ソテック
柳田植物公園おまつり広場周辺 改修工事	上町	ふるさと振興課	6,825,000円	(有)共栄建設
漁業集落排水事業(赤崎処理区) 舗装工事	布浦	上下水道課	5,460,000円	北川ヒューテック(株)
公共下水道事業(松波処理区) 路面本復旧工事その2	松波	上下水道課	9,345,000円	(株)ソテック

国民年金Q&A

Q 大学生も国民年金に加入するのですか。

A 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人は全て、国民年金に加入することになっています。学生であっても20歳以上であれば、国民年金に加入しなければなりません。役場の国民年金の窓口で「資格取得」の手続きを行ってください。学生であつて本人所得が一定の所得以下の人は、申請に基づき保険料の納付を要しない、学生特例期間とすることができます。

学生特例期間の各月から10年間は保険料を追納することができます。追納されない場合は、老齢基礎年金の年金額の計算には算入されませんが、受給資格期間には算入されます。

Q 日本国籍はありませんが、日本国内で自営業を営んでいます。国民年金に加入するのですか。

A 日本国籍のあるなしにかかわらず国民年金に加入することになっています。役場の国民年金の窓口で「資格取得」の手続きを行ってください。

ただし、老齢基礎年金を受けられる加入期間を満たさないことがはっきりしているときは、厚生労働大臣の承認を受ければ加入しなくてもよいことになっています。役場の国民年金の窓口でご相談ください。

【資料提供：日本年金機構】

お知らせ

能登町労働保険緊急助成金

事業主の皆さん、忘れずに申請を!!

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所(営業所)があり、労働保険料(雇用保険料)を納めている事業主
※ただし、船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成22年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内
◎ 22年度の雇用保険確定額が50,000円だった場合は6,100円程度助成されます。
(業種によって掛け率が異なりますので、助成額は増減します)

〈申請手続き〉ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要事項を記入し、平成22年度分の確定保険料(雇用分)が記載してある納入通知書等の写しおよび平成22年度分の労働保険料等領収書の写しを添付して申請してください。
〈注意事項〉助成金の申請期間は、平成24年3月31日までです。お早めに手続きを済ませてください。
☎ふるさと振興課 ☎62-8532

募集

町営住宅

町営住宅入居者を募集します。

〈募集期間〉1月16日(月)まで
〈対象住宅〉
桜木住宅(鶴川30字1番地) 1戸(2DK)
家賃：所得によって月額約17,000～25,000円
〈入居資格〉
①能登町に住所を有する人(予定者含む)
②住宅に困窮していることが明らかな人
③町税などの滞納がない人
④収入基準
入居者の所得月額が158,000円未満
⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。
☎建設課住宅係 ☎76-8304



桜木住宅

能登町

EnjoyNoto
能登町
奥能登イベント情報

能登町からの情報として、2市1町の広報紙に「寒ぶりまつり」を紹介しました。

輪島市



○面様年頭

〈場所〉輪島崎町

〈見所〉面を被って神様に扮した子どもが各戸をまわり、家の主人から年賀の挨拶を受けるという年明けの厄除け神事。

1月14日（おいで面様）と1月20日（お帰り面様）の2回行われます。国の重要無形文化財に指定されています。

珠洲市



○珠洲あんこう祭・海藻まつり

〈日時〉1月14日(土) 11:00～14:00

〈場所〉道の駅すずなり

〈見所〉あんこう鍋 300食、海藻かす汁を無料で振る舞うほか、つるし切りも披露します。海藻まつりも同日開催。

穴水町



○雪中ジャンボかきまつり2012

〈日時〉1月28日(土) 10:00～16:00

1月29日(日) 9:00～15:00

〈場所〉あすなる広場

〈見所〉穴水冬の風物詩。今年も盛大に開催します。

☎観光交流推進室 ☎ 0768-52-3790

今日のオススメ！



■銀盤のトレース

碧野 圭

フィギュア王国名古屋で繰り広げられる、小学生6年生の女の子の成長記。緻密な取材に基づき描くフィギュアスケート小説。

■ぐりとぐらのおおそうじ

中川 李枝子, 山脇 百合子

世界中で人気の2匹が、ほこりだらけの部屋を大掃除。

すり切れたほうきの代わりに、自分たちの体中にぼろ布を巻き付けて…読み聞かせは3歳から、自分で読むなら小学校低学年からおすすめです。



12月の新刊案内

あつあつを召し上げ 小川 糸

「しつこい怒り」が消えてなくなる本 石原加受子

タネナシ。 ダイヤモンド☆ユカイ

ぼくらは夜にしか会わなかった 市川 拓司

山の帰り道 沢野 ひとし ほか

行事あんない

■おはなし会 18日(水) 15:30

■おはなし学習会 11日(水) 19:30

■おはなし勉強会 15日(日) 13:30

■読書会 25日(水) 13:30

〈開館時間〉水～日曜日 9:00～17:00

〈休館日〉月曜日、火曜日、祝日

中央図書館 (全山津公民館内)

☎ 62-3458

図書館へおいでよ

児童館だより

こどもみらいセンター ☎ 62-1503 ★：対象未就園児の親子

◆開館時間 9:15～17:00 ◆休館日 月曜日、第3日曜日、元旦～1/4(火)

7日(土) 10:30 ドミノ大会 (小学生以上)

11日(水) 15:00 かるた大会 (小学生以上)

13日(金) 10:30 ★ふれあいタイム

27日(金) 10:30 ★身体測定

28日(土) 13:30 節分の集い (小学生以上、幼児は保護者同伴)

まつなみキッズセンター ☎ 72-0269

◆開館時間 10:00～18:00 ◆休館日 日曜日、月曜日、元旦～1/3(火)

10日(火) 15:00 こどもお正月遊び大会※松波公民館と合同開催

11日(水) 15:00 新春ミニお茶会

13日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

18日(水) 15:00 あつぷるたいむ①「季節のありがみ」

21日(土) 14:00 読み聞かせボランティアひまわり

25日(水) 15:00 あつぷるタイム②「大なわとび」

27日(金) 15:30 ペン上手 (硬筆学習)

町・県民税の申告受付が変わります！

今年度の申告受付期間は **2月16日(木)～3月15日(木)**です。

e-Tax（イータックス）やeLtax（エルタックス）など、電子申告の普及や輪島市・穴水町との課税システム統合を踏まえ、町は申告業務の見直しを実施しています。

①「町民税・県民税申告書」は各世帯に1枚配布

→申告の不要な人が、申告会場に来場するご足労を回避するためです。

②申告書の様式が能登町独自から全国統一様式に

→輪島市、穴水町、能登町のシステム統合の一環です。

申告業務見直しの一環で、申告の必要が「ない」人の申告が減るため、受付時によりきめ細かい対応ができるようになります。申告時にシステムで申告書を打ち出しできるようになります。皆様のご理解とご協力をお願いします。



■申告の必要が「ない」人

- ・収入が給与のみ（1カ所のみ）で、勤務先から年末調整済の給与支払報告書が能登町役場に提出され、その他に申告することがない人
- ・収入が公的年金のみで、受給額が400万円以下でその他に申告することがない人
- ・平成23年中の所得が28万円を越えない人で、国民健康保険税、介護および後期高齢者医療保険料や保育料などの算定の対象になっていない人

■申告の必要が「ある」人

- ・上記の『申告の必要が「ない」人』で記載されている人以外の人

■申告の必要はありますか？

申告の必要が「ある」か「ない」かを自分で確認できるチェック表を広報2月号でお知らせします。判断の目安にご利用ください。

申告に関するご質問やご不明な点がございましたら、役場税務課（☎ 62-8505）までお問い合わせください。



楽しみましょう (ご案内)

第4回町民ソフトバレーボール大会

〈日時〉1月29日(日) 8:30～(受付 8:00)

〈場所〉内浦体育館

〈参加資格〉中学生以上の町内在住者

〈参加料〉無料

〈チーム編成〉原則同一公民館下の住民で4人～8人で部門別に編制

〈部門〉男子（女子登録可）、女子

〈試合〉4人制 15点先取3セット

〈申し込み〉各公民館にある申込書を

1月18日(水)までに公民館に提出

☎教育委員会事務局 ☎ 72-2509

第6回町民エンジョイテニス大会

〈日時〉1月15日(日) 13:00～

〈場所〉WAVEのと〈募集人員〉40人

〈参加資格〉高校生以上の能登町民

〈参加費〉1人1,500円

〈申し込み〉1月14日(土) 13:00まで

☎町テニス協会事務局大黒 ☎ 62-3884

がんばりました (結果)

第23回能登町インディアカ大会

10/13～11/17

①高倉消防団②高倉③木郎走志会A

第3回町民グラウンド・ゴルフ交流大会 11/13

〈団体〉①三番町②上岩屋町B③小木A

〈一般男子〉①川端登喜夫②田原岩雄

③羽根正男〈協会男子〉①坂本弘勝②安

田幸三③桶屋政雄

〈一般女子〉①仲野まつい②川端淑子

③山岸くに子〈協会女子〉①藪下加代

子②大古睦子③泉とみ

第30回全能登ジュニアバドミントン大会 11/23

〈男子小学6年〉①谷口諒真・安孫幹

③川端泰希・山本希望〈同5年〉③正

木涼太・山本幸太〈女子小学6年〉③

笹野倫代・山根あやめ〈同5年〉①

新出顕名・中谷心萌③中前りか・川崎

奈津希③佐賀瑞紀・山岸千織

第30回石川県小学生バドミントン団体選手権大会 11/26

〈6年男子〉①能登町ジュニア（川崎

泰希・谷口諒真・安孫幹・山本希望・

山本幸太）

〈5年男子〉③能登町ジュニア（新出

拓哉・正木涼太・山根大輝・中谷龍空・

山岸大洋・山根輝之）

作って・食べてみよう！能登町ふるさと自慢料理（毎月19日は家族団らん食育の日）

【レシピ20】いかと大根の煮物
大根の甘味といかの旨みを生かし、味をしっかり含ませた美味しい煮物です。
いかはさっと煮て取り出すことで柔らかく仕上がります。

材料（4人分）	〇作り方
するめいか 1杯（250g 程）	①いかはワタを取り除き、幅5mmの輪切りにする。足は2本に分けて切る。
大根 1/4本（400g 程）	②大根は皮をむいて厚さ2cmの半月切りにする（大根は熱湯で5分程下ゆでしてもよい）。
	③鍋に煮汁の材料を入れ強火で煮立て、いかを加え再び煮立ったらいかを取り出す。
醤油 大さじ2	④煮汁に大根を入れて落し蓋をして弱火で煮る。
砂糖 大さじ1	⑤大根が柔らかくなり、煮汁が煮つまってトロリとしてきたらいかを加える。
みりん 大さじ1	⑥火を止めて少し置き、味をなじませてから盛り付ける。
酒 大さじ2	好みで七味やゆずをちらす。
昆布のだし汁 1カップ	

【レシピ提供】能登町食生活改善推進協議会



上手にむし歯予防、よくかんで肥満予防

～むし歯のない丈夫な歯で、よくかみ元気な体をつくろう～

むし歯ができる原因には、
①糖質
②むし歯になる菌
③歯の質
④時間
が関係しています。

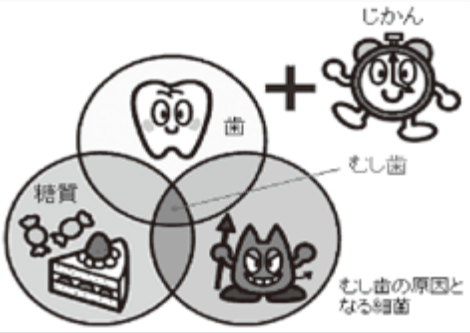
予防するには、
①糖質を減らす
②むし歯菌を減らす
③歯の質を強くする
④食後すぐに口の中をきれいにすることが大事になります。

めに治療をし、口の中の健康状態をよくしましょう。

能登町では、歯の質を強くするために、生後10カ月から4歳までのお子さんを対象にフッ化物塗布券を発行しています。6回に限り町内歯科医院にて無料でフッ化物塗布を受けることができますので、賢く利用してください。



例えば、おやつの内容を変える、食べたら歯をみがく、フッ化物を利用するなどがあります。お子さんが自分でうまくみがけないうちは、保護者が仕上げみがきをして口の中をきれいにしあげましょう。
むし歯になるとよく噛まずに食べてしまい、肥満にもつながります。まずは、むし歯予防、できてしまったら早



能登北部医師会 休日当番医（1月）【受付 9:00 ～ 12:00】 都合により当番医が変更になる場合がありますので、あらかじめ電話してから受診してください。

1 日(日)	2 日(月)	3 日(火)	8 日(日)	9 日(月)	15 日(日)	22 日(日)	29 日(日)
井端内科医院 ☎ 84-2535 珠洲市宝立町	あいずみクリニック ☎ 82-0002 珠洲市飯田町	持木メディカルクリニック ☎ 62-1210 能登町宇出津	なかたに医院 ☎ 82-8333 珠洲市上戸町	はしもとクリニック ☎ 62-8300 能登町崎山	みちした内科クリニック ☎ 82-0877 珠洲市飯田町	千間内科クリニック ☎ 62-1001 能登町宇出津	田中クリニック ☎ 82-0500 珠洲市野々江町
北川内科クリニック ☎ 0768-52-3555 穴水町大町	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	まるおかクリニック ☎ 0768-52-8228 穴水町川島	永井医院 ☎ 0768-22-0032 輪島市鳳至町	大和医院 ☎ 0768-43-1323 輪島市門前町	船木クリニック ☎ 0768-23-0866 輪島市釜屋谷町	宮下医院 ☎ 0768-26-1311 輪島市三井町	栗倉医院 ☎ 0768-32-0018 輪島市田野町

◆乳児健診・BCG接種

〈日時〉2月2日(木) 〈受付時間〉12:45 ～ 13:00
〈対象〉平成23年9月2日～11月2日生まれ
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、BCG 予診票
バスタオル1枚

◆1歳6カ月児健診

〈日時〉1月26日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15
〈対象〉平成22年5月24日～7月10日生まれ
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票

◆3歳児健診

〈日時〉2月23日(木) 〈受付時間〉13:00 ～ 13:15
〈対象〉平成20年10月1日～12月31日生まれ
〈場所〉能都庁舎 4階大集会場
〈持ち物〉母子健康手帳、健診おたずね票、採尿容器

◆離乳食教室～離乳食開始から2回食まで編～

これから離乳食を始めるころから、2回食（おおよそ8カ月）ごろまでの教室です。参加を希望する人は、1月17日までに役場健康福祉課までお申し込みください。
参加費は無料です。身体計測もできますので、ぜひ参加してください。
〈日時〉1月24日(火) 〈受付時間〉10:00 ～ 10:20
〈場所〉こどもみらいセンター
〈持ち物〉母子健康手帳、大人用エプロン、子ども用エプロンとスプーン

◆ポリオ生ワクチン投与

〈日時〉2月16日(木) 〈受付時間〉14:00 ～ 14:30
〈対象〉生後3カ月～90カ月でポリオワクチンを2回投与していないお子さん
〈場所〉能都庁舎 1階集会室
〈担当〉武田医師
〈持ち物〉予診票・母子健康手帳

インフルエンザを予防しよう!!

- ①流行前に予防接種を受ける
（町の助成期間は1月末日までです）
- ②外出後の手洗い・うがいの励行
- ③咳エチケットを実施する（マスクの着用、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけるなど）
- ④流行時はできるだけ人ごみを避ける
- ⑤栄養と休養を十分にとる



公立宇出津総合病院 だより

☎ 62-1311

<http://www.hospitalnet.jp/>
診療情報は、病院ホームページで確認できます。

■年始の診療のお知らせ

年始の休診は、1月3日(火)までです。
ただし、救急の場合は、いつでも受け付けします。
1月4日(水)からは、通常どおりの診療となります。

■糖尿病・内分泌外来診察日の案内

糖尿病のコントロール・治療が必要と判断された人、高脂血症などの人を対象に、専門医が精密検査や治療を行います。
内科外来までお越しください。

診察：太田医師

1月の診察日：16日(月)、30日(月)

■ペースメーカー外来

下記日程で、男性を対象にペースメーカーの点検を行います。

日時：1月31日(火) 13:30 ～

■インフルエンザ予防接種について

○高校生未満※予約が必要です

〈場所〉小児科外来（2階）
〈受付時間〉
火曜日(第4以外) 10:00～11:30、13:00～14:00
火曜日(第4) 10:00～11:30、14:30～15:30
金曜日 9:00～11:30、14:00～15:30

○高校生以上※予約は要りません

〈場所〉検診科（1階内科外来の隣）
〈受付時間〉
平日（月～金） 9:00 ～ 12:00

※予診票に記入の上、来院していただきますようお願いいたします。

くらしの掲示板

お知らせ

いしかわ食のてんこもりフェスタ

いしかわの素材を活用した県内各地のご当地グルメ団体が一堂に会し、自慢のグルメを提供します。

〈日時〉 2月5日(日) 10:00～16:00

〈会場〉 石川県産業展示館 3号館

〈出展概要〉 ○ご当地グルメブース

能登井、金澤おでん、能登鍋など

○大学生による創作メニューブース

〈入場料〉 無料

☎ いしかわ食のてんこもりフェスタ実行委員会（県地域振興課内）

☎ 076-225-1312

あなたも今日からサポーター

障害がある人もない人も地域で共に暮らせる社会の実現を目指し「地域支え合いセミナー」を開催します。

どなたでも参加できます。

〈日時〉 1月21日(土) 13:00～16:30

〈会場〉 七尾サンライフプラザ視聴覚室

〈定員〉 200人 〈参加費〉 無料

〈内容〉 ①水橋文美江氏（ドラマ『光とともに―自閉症児を抱えて』脚本家）の講演

②サポーター講座「生涯のある方の暮らしを学ぼう～障害者本人からのメッセージ」

☎ 石川県相談支援専門員協会（ピアサポートのと内）木谷 ☎ 0767-54-0808

経済センサスー活動調査を実施

2月1日現在で経済センサスー活動調査を行います。調査の実施は1月中旬から2月中旬にかけて調査員が伺います。調査票に記入した内容

は秘密が厳守されていますので、正確な記入をお願いします。

総務省 経済センサス総合ガイド
http://www.stat.go.jp/data/e-census/guide/index.htm

☎ 経済センサスー活動調査コールセンター ☎ 0120-44-1034

※ IP 電話などフリーダイヤルに接続できない場合は ☎ 03-6830-1034

☎ 町企画財政課 ☎ 62-8503

児童虐待を防ぐために民法改正

民法の一部を改正する法律が公布されました。

〈改正の主な内容〉

①親権停止制度が創設されます

子の利益が害されている場合に、2年以内の期間にわたって親権を制限することができるようになります。請求できるのは、子本人・子の親族・検察官・児童相談所長・未成年後見人・未成年後見監督人です。

②未成年後見制度が見直されます

未成年後見人は複数でもよいことになります。また、法人を選任できるようになります。

③子の利益の観点 が明確化されます

離婚後の子の監護について、必要な事項の具体例として、面会交流や養育費の分担が明示されるようになります。また、必要な事項を定める場合は、「子の利益を最も優先して考慮しなければならない」と法律に明記されました。

☎ 金沢家庭裁判所 ☎ 076-221-3111

ふぐ処理資格者試験準備講習会

（社）石川県調理師会では、試験に向けての事前準備講習会を開催します。

〈日時〉 2月1日(水)

実技 9:00～12:00 学科 13:00～16:30

〈会場〉 金沢勤労者プラザ

〈受講料〉 23,000円（テキスト代含む）

〈定員〉 30人程度

〈締切〉 定員になり次第

〈申し込み〉 申込書に必要事項を記入の上、（社）石川県調理師会宛にお送りください。※申込書は（社）石川県調理師会、県薬事衛生課、最寄の県保健福祉センター・地域センターで配布
☎（社）石川県調理師会 ☎ 076-261-0144

福祉・介護の就職フェア開催

福祉・介護の仕事に興味のある人を対象に合同面談会を開催します。複数の事業所の採用担当者と面談できます。入場無料、履歴書も不要です。

〈日時〉 2月11日(土) 13:00～16:00

〈会場〉 県地場産業振興センター本館

☎ 石川県福祉人材センター

☎ 076-234-1151

測量士・測量士補試験を実施

〈試験期日〉 5月20日(日)

〈試験地〉 新潟県・富山県・愛知県・東京都・大阪府など14都道府県

〈願書受付〉 1月5日(木)～2月13日(月)

〈願書用紙〉 国土地理院・国土地理院地方測量部で交付

〈合格発表〉 7月20日(金)

☎ 国土交通省国土地理院総務部総務課 〒305-0811 茨城県つくば市北郷1番 ☎ 029-864-8214

募 集

放送大学4月生を募集します

放送大学は幅広い分野を1科目から学べる通信制の大学です。

〈募集期間〉 2月29日(水)まで

大学説明会

〈日時〉 1月14日(土) 15日(日)、

2月4日(土) 5日(日)、18日(土) 19日(日) 10:30～12:00

〈場所〉 放送大学石川学習センター

（野々市市扇が丘7-1）

☎ 放送大学石川学習センター

☎ 076-246-4029

海洋ふれあいセンターに行こう

いしかわ自然学校 海のまなび舎講座
海藻をつかって水ようかん＆色紙アート作りを楽しもう。

〈日時〉 1月15日(日) 10:00～12:00

〈場所〉 のと海洋ふれあいセンター

〈定員〉 20人（小学生低学年以下の人

は、保護者同伴をお願いします）
〈参加費〉 無料（ただし高校生以上は、

入館料200円が必要）

〈持ち物〉 タオル・髪をまとめるもの・

エプロンなどがあると便利です。

☎ のと海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919

相 談

心配ごと相談をご利用ください

■能都庁舎

1月6日(金)、19日(木) 10:00～12:00

■笹ゆり荘

1月10日(火)、24日(火) 10:00～12:00

■内浦福祉センター

1月10日(火) 13:30～15:30

■小木支所

1月20日(金) 13:30～15:30

☎ 社会福祉協議会 ☎ 72-2322

行政相談委員にご相談ください

皆さんから国や特殊法人の行政全般についての苦情や意見を受け付けます。気軽にご利用ください。

〈相談時間〉 10:00～12:00

会場	日程	相談委員
笹ゆり荘	1月17日(火)	廣橋義男

☎ 町総務課 ☎ 62-8510

能登法律相談センターの相談日

〈1月〉 19日、26日(木)

〈時間〉 13:45～16:15（要予約）

〈場所〉 穴水町保健センター

〈申し込み〉 相談日前日の午後5時までに電話で予約ください。

〈相談料〉 30分以内：5,000円

※法律援助資力基準に該当すれば1回のみ無料。クレサラ相談は初回無料。

☎ 金沢弁護士会 ☎ 076-221-0242

戦没者遺族の相談に応じます

戦没者遺族相談員は、戦没者遺族の相談に応じ、必要な指導・助言を行います。石川県では19人が厚生労働大臣から業務を委託され、各種年金・給付金の受給や生活上の問題などについて相談に応じています。

能登町では、大熊みつ子さんが戦没者遺族相談員を務めています。

☎ 町遺族連合会 ☎ 72-2322

家庭教育やDVで悩んでいたら

能登町なんでも相談「カナリア」

相談電話番号 ☎ 76-2874

〈相談日時〉 毎週火、木曜日

10:00～14:00

※ 祝日、年末年始、お盆時期は休み



☎ 能登警察署・能登防犯協会

☎ 62-1334

有料広告

体験型ショールーム



見て、聴いて、体感できます。お気軽にご来場ください。

新年あけましておめでとうございます

お手伝いします
素敵な暮らし



本年もよろしくお願い申し上げます

㈱サンユーワークス（HCMサシFC珠洲店グループ会社） 珠洲市飯田町7部76番地 TEL 0768-82-2118
http://www.sunyou-works.jp e-mail info@sunyou-works.jp

能登空港へ行こう！ ～1月のイベント～

☆元旦 新年の「初日の出」は能登空港で！

～雪がなければ滑走路ライトなどの特別点灯が見られるかも～

〈日時〉 1月1日 6:30～

☆元日 能登大納言小豆ぜんざい振る舞い

〈場所〉 能登空港1F 能登の旅情報センター

〈日時〉 1月1日 10:00～16:00【限定300食】

☆8日(日) のっぴーグラスを作ろう！！

～季節折々の「のっぴーグラス」で食卓を飾りませんか～

〈時間〉 10:00～12:00、13:00～15:00

〈場所〉 能登空港1F 能登の旅情報センター

〈対象〉 幼児から小学生以下優先【限定50人】

〈参加費〉 無料

☎ 能登空港賑わい創出実行委員会 ☎ 0768-26-2303

松波畠山氏と松波城



▲松波城最後の城主と伝えられる畠山義親公の肖像画（萬福寺蔵）

松波氏は奥能登の有力武士で、南北朝後期に珠洲郡若山荘の領家であった公家、日野家の被官（家来）として能登と京都を行き交っていたとされる。

戦国末期の七尾城主畠山義綱の三男、畠山義親（右肖像画）が松波氏の養子となり、能登畠山一族に加えられた（松波畠山氏）。戦国末期、松波城は能登畠山氏の奥能登における「支城」になっていたと考えられる。

1577年、上杉謙信の能登攻めで松波城は落城。最後の城主である畠山（松波）義親は、壮絶な戦死を遂げたと伝えられている。



【写真上】北西方向から見た発掘調査時の建物跡。建物は迎賓や謁見（えっけん）の場として用いられ、建物から南西方向（写真右側）に枯山水の庭園、南東方向に城下町が展望できる。

【写真右】庭園跡から陸橋を渡った西側にある「松波城址碑」。碑文は松波畠山氏の末裔（まつえい）である畠山一清氏（昭和46年逝去）。畠山一清氏は「うずまきポンプ」の発明者で、初代荏原製作所社長。城址公園整備にあたっては、何度となく多大な寄付をいただいた。



旧松波城庭園 国指定名勝に答申



古くから「ジョウヤマ」と呼ばれ親しまれてきた松波城跡。日本海に注ぐ松波川左岸の丘陵部を利用して造られた松波城は、能登国守護職の畠山氏の一族でもあった松波氏の居城で、天正5（1577）年に上杉謙信による能登侵攻によって落城したとされている。

国鉄能登線の開通を翌年に控え、城址公園として整備中の昭和37年、城跡東南端の平坦面で庭園跡が発見された。その後、昭和55年度に石川県教育委員会と旧内浦町教育委員会が発掘調査を実施。平成18年度からは、能登町教育委員会が今後の保存・活用を図る目的で再び発掘調査を行った。調査は考古学のほか、庭園学、文献史学の専門家から指導・協力を受けながら進められた。

発掘調査の結果、室町時代後半から戦国時代（15世紀後半から16世紀）にかけての枯山水の庭園（水のない庭のことで、石や砂などで山水の景色を表現する庭園様式）と建物跡が発見され、規模や構造などが明らかになった。文献史料の調査からは、庭園を造ったとされる松波氏や松波畠山氏について

の新たな知見が出された。

この庭園の特徴でもある枯山水遺構は、平らな小石と庭石で構成される。現存する小石の数は3123個、庭石が19個で、遺構の長さは約620センチ、最大幅約130センチ、最小幅約30センチを測る。大小の平らな小石を立てて並べることで流水を表現し、流れの強弱や速度までを繊細に表現する手法は全国的に類例がない。

調査の指導を受けた京都造形芸術大学（文化庁文化審議会専門委員）の尼崎博正教授からは、「この庭園は京都の庭園文化が当地に伝わったことを示す証拠となるもの。特に枯山水の意匠と表現方法に地域性や独自性が見られ、芸術的にも優れている点から庭園史上の価値が高い」との評価を得た。

今回の答申を受け、近く正式に国名勝指定される見込み。町は来年度以降、出土した遺物の公開やシンポジウム開催などを通して庭園の内容や価値を発信していく。さらに専門家や地元の見解を聞きながら、庭園の適切な保護と地域のシンボルとしての「松波城址公園」基本計画を策定していく予定だ。

国の文化審議会（西原鈴子会長）は11月18日、旧松波城庭園を国の名勝に指定するよう文部科学大臣に答申した。松波城は中世に能登国守護職を務めた畠山氏の一族である松波氏の居城。城内には、室町時代後期から戦国時代にかけての建物跡と枯山水の庭園が発見された。平たい小石を縦に並べて水の流れを表現する枯山水遺構はほかに類例がなく、名勝に指定し保護すべきものとされた。今回の答申どおりに指定されれば、石川県内で8件目（特別名勝兼六園を含む）の国指定名勝となる。

新たな史料の発見で松波氏の人物像が明らかに

松波氏関連古文書のなかで、以前から松波氏が京都の日野家の家来として在京していた史料は存在していましたが、今回の文献史料の調査では、能登と京都との往来や交流をうかがわせる史料『北野社家引付』を発見することができました。

このような史料から、松波氏が能登の有力武士でありながら京都との強い結びつきがあり、京都の庭園文化を受け入れる環境にあったことが確認でき、従来の解釈とは異なる松波氏の人物像が明らかになりました。

旧松波城庭園は、能登における中世地方武士の文化の高揚を示すものであり、学術的な評価は高いと考えられます。



▲文献史料の調査で新たに発見され、松波氏の人物像を明らかにした『北野社家引付（きたのしゃけひつ）』＝筑波大学付属図書館所蔵



金沢学院大学
東四柳 史明 教授
ひがしよつやなぎ・ふみあき